



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月3日

上場会社名 ダイソー株式会社 上場取引所 大・東
 コード番号 4046 URL <http://www.daiso.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 存
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 上出 修 TEL (06) 6110-1560

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	19,298	10.1	1,134	39.0	1,276	45.3	687	49.7
19年3月期第1四半期	17,523	13.0	816	11.0	878	12.0	459	12.8
19年3月期	72,398		3,610		3,735		1,974	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	6	31	6	30
19年3月期第1四半期	4	25	4	24
19年3月期	18	23	18	10

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	71,869		34,094		47.4	312	61	
19年3月期第1四半期	61,916		32,342		52.2	298	83	
19年3月期	68,618		33,623		49.0	310	03	

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)【参考】

業績予想につきましては、現時点において、平成19年5月18日の決算発表時の業績予想から変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 [新規 1社 (社名 株式会社ジェイ・エム・アール)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の上昇や円安の進行などによる原燃料価格上昇の懸念材料を内包しながらも、企業の設備投資の増加や個人消費の緩やかな回復により、引き続き堅調に推移いたしました。

このような状況下で、当社グループは、本年4月から、基幹業務システムの稼働により経営環境の変化に迅速に対応できる体制を構築するとともに、5月には、医薬中間体事業を強化するために、松山工場に医薬中間体設備を新設いたしました。

部門別では、基礎化学品では、コストダウンの推進とエピクロルヒドリンやクロール・アルカリなど昨年度に実施した価格是正の効果もあり、引き続き好調に推移いたしました。

また、機能化学品では、アリルエーテル類、エピクロルヒドリンゴム、ダップ樹脂、省エネタイヤ用改質剤、光学活性体などの高付加価値製品が、海外を含めた新市場の開拓や新規用途の拡大、また製造設備増強の効果もあり、順調に推移いたしました。

住宅設備ほかでは、化粧板などのダップ加工材は、販売価格面での競争が厳しく、減収となりました。

高収益体質への転換を目指し、事業構造の改革を遂行してまいりました結果、当社グループの当第1四半期の連結売上高は、192億9千8百万円（対前年同期比10.1%増）、連結営業利益は、11億3千4百万円（対前年同期比39.0%増）、連結経常利益は、12億7千6百万円（対前年同期比45.3%増）、連結純利益は、6億8千7百万円（対前年同期比49.7%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は前連結会計年度末に比べ32億5千1百万円増加し、718億6千9百万円となりました。主な増減は、流動資産では現金及び預金の増加4億3千4百万円、受取手形及び売掛金の増加12億5千2百万円などであり、固定資産では有形固定資産の増加9億2千1百万円などです。

また、純資産は、340億9千4百万円となり、自己資本比率は、47.4%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

株式会社ジェイ・エム・アールについては、重要性が増したため、当第1四半期から連結の範囲に含めています。

株式会社ジェイ・エム・アール

主要な事業内容 使用済み蛍光管の再資源化およびリサイクル事業

会社設立 平成13年6月

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については、法定実効税率による簡便な方法により計算しています。

引当金の計上基準等については、一部簡便な方法によっています。

4.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前年同四半期末	当四半期末	増減	(参考)前期末
	平成19年3月期 第1四半期末	平成20年3月期 第1四半期末		(平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2,736	4,291	1,555	3,857
受取手形及び売掛金	21,005	24,380	3,375	23,128
たな卸資産	6,167	6,776	609	6,513
その他の	1,762	1,921	159	1,826
流動資産合計	31,671	37,369	5,698	35,326
固定資産				
有形固定資産	15,063	17,760	2,697	16,839
無形固定資産	978	1,177	199	1,242
投資その他の資産	14,203	15,562	1,359	15,209
固定資産合計	30,245	34,499	4,254	33,292
資産合計	61,916	71,869	9,953	68,618
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	12,336	14,951	2,615	15,043
その他の	7,569	12,069	4,500	9,601
流動負債合計	19,906	27,021	7,115	24,645
固定負債				
新株予約権付社債	1,196	989	207	1,170
その他の	8,472	9,764	1,292	9,179
固定負債合計	9,668	10,753	1,085	10,349
負債合計	29,574	37,774	8,200	34,994
(純資産の部)				
株主資本				
資本金	10,457	10,580	123	10,488
資本剰余金	8,969	9,092	123	9,000
利益剰余金	8,779	10,280	1,501	9,968
自己株式	153	164	11	161
株主資本合計	28,052	29,789	1,737	29,297
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額	4,289	4,293	4	4,317
評価・換算差額等合計	4,289	4,293	4	4,317
新株予約権	-	12	12	8
純資産合計	32,342	34,094	1,752	33,623
負債、純資産合計	61,916	71,869	9,953	68,618

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期	当四半期	増減	(参考)前期
	平成19年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期		(平成19年3月期)
	金額	金額	金額	金額
売上高	17,523	19,298	1,775	72,398
売上原価	14,311	15,647	1,336	58,556
売上総利益	3,211	3,651	440	13,841
販売費及び一般管理費	2,395	2,517	122	10,230
営業利益	816	1,134	318	3,610
営業外収益	97	182	85	321
営業外費用	35	40	5	196
経常利益	878	1,276	398	3,735
特別利益	-	-	-	2
特別損失	52	74	22	576
税金等調整前四半期(当期)純利益	826	1,201	375	3,161
税金費用	366	514	148	1,187
四半期(当期)純利益	459	687	228	1,974